

国際交流 Newsletter

2016年10月号

発行 延岡市役所総務部総務課国際交流推進室 (国際交流員: カリナ・ブリス)

〒882-8686 延岡市東本小路2-1 T e l . (0982) 22-7006 M a i l : kokusai@city.nobeoka.miyazaki.jp

Autumn season around the World!



子供の頃に民族服を着た時の写真 (左は妹)



ドイツでは秋に木の葉が黄色とオレンジになります。赤い葉が珍しいで

Hallo Nobeoka!

In letzter Zeit habe ich sehr oft die alten Newsletter von Devin, Aya, Tiffany und sogar den früheren CIRs durchgeblättert um eine Idee zu bekommen, was bisher im Newsletter so geschrieben wurde. Ich war ganz erstaunt zu sehen, dass es den Newsletter schon seit 1997 gibt! Damals war er noch komplett in japanisch geschrieben und nur 2 Seiten lang. Erinnerst dich noch Jemand an die Newsletter aus den 90er Jahren und die ersten CIRs in Nobeoka? Was wohl aus ihnen geworden ist?

Außerdem ist mir aufgefallen, dass fast alle Newsletter der letzten Jahre mit einem Kommentar über das Wetter oder die Jahreszeit beginnen. Und das passt gut, denn in dieser Ausgabe sollen Feste, die in den Herbstmonaten (September, Oktober, November) veranstaltet werden, das Hauptthema sein. Auch die ALTs der Stadt Nobeoka wollen über diese Monate berichten. Allerdings werden aktuell nicht überall Herbstfeste gefeiert.

延岡の皆さん、「Hallo!」

最近、今までのニュースレターで何が書いてあったかを知りたくて、デヴィンさん、アヤさん、そしてティファニーさんなどが書いた国際交流 Newsletterに何回も目を通しました。延岡市の国際交流 Newsletterが1997年から存在していることに気がつき、ビックリしました。その時のニュースレターは長さが2ページで、日本語だけで書いてありました。90年代のニュースレター、そしてその時の国際交流員をまだ覚えている方がいますか。昔の国際交流員の皆さんは今何をしていますのでしょうか。

今までのニュースレターを読みながら、もう一つ気付いたことがあります。最近ほとんど全てのニュースレターが天気や季節に関するコメントから始まっています。今回の国際交流 Newsletterのテーマは秋(9月～11月)にお祝いするお祭りですが、季節に関するコメントも書いています。延岡市のALTたちも9月～11月について書いてくれましたが、今は秋の祭りが行われていない所もあります。

Hört man die Worte Oktober und Fest in einem Satz, dann denkt man natürlich in Deutschland schnell an das Oktoberfest in München. Dieses findet allerdings fast komplett im September statt. (Früher war das Fest im Oktober, aber weil im September das Wetter zum Feiern meist besser ist, beginnt das Fest nun schon ein paar Wochen früher.) Der Name ist aber eigentlich egal, zumal kein Einheimischer vom „Oktoberfest“ spricht: für Münchner ist das Fest einfach die „Wiesn“. (Wiesen ist die Abkürzung für den Ort der Veranstaltung.)

このページの写真は全部ミュンヘンのオクトーバーフェストの写真



Während der Wiesn herrscht dann in München jedes Jahr Ausnahmezustand. Hotelpreise steigen, Privatwohnungen werden an Wiesn-Touristen vermietet (denn die Hotels sind voll) und in der Stadt wundert man sich nicht über Personen in Tracht. Und so manch ein Münchner nimmt sich extra Urlaub, um dem Trubel zu entkommen. (Oder um auf der Wiesn als Bedienung zu arbeiten, denn damit verdient man gut Geld. Allerdings sollte man auch mindestens 10 Maß Bier auf einmal tragen können....)

Als ich in München studierte, habe ich mich oft gefreut, dass das Oktoberfest in den Semesterferien stattfindet und ich nicht die vollen Regionalzüge zwischen München und Augsburg benutzen muss um zum Unterricht zu fahren.



ドイツで「10月」、そして「祭り」と言う言葉を同時に聞いたら、すぐミュンヘンのオクトーバーフェストと連想します。(オクトーバーフェストはドイツ語で10月祭りと言う意味です。)でも、実はミュンヘンのオクトーバーフェストは主に9月に行われます。(昔は10月に行われましたが、普通に9月の方が天気がいいので、はやめに始まることになりました。)ちょっと考えてみたら、お祭りの名前はそんなに大切ではありません。なぜなら、ミュンヘン人がお祭りをオクトーバーフェストではなくて、「Wiesen」としか呼んでいないからです。(ヴィーズンと言うのは会場名の略名です。)

ヴィーズンを行っている間、ミュンヘンは毎年「非常事態」のようになります。ホテルの宿泊料がいつもより高くなったり、ヴィーズン観光客のためにミュンヘン人がプライベートのアパート・部屋を借りたり貸したりして(ホテルが満室だから)、そして町の中で伝統的な服を着ている人を見かけてもビックリもしません。お祭りから逃げるために休みをとっているミュンヘン人も珍しくないです。(もらえるチップが高いので、ウェイトレスとしてオクトーバーフェストで働くために休みを取っている方もいます。ただ、1リットルのビールグラス10本以上を運ぶことができなかつたら、この仕事はできません。)

ミュンヘン大学で勉強していた時に、オクトーバーフェストが夏休み中であって、お祭りに行く人と一緒になる混んだ電車に乗ることが必要なくてよかったと何回も思いました。



Volksfeste wie das Oktoberfest gibt es vor allem im Süden Deutschlands viele, aber kein anderes ist so groß wie das Münchner Fest. Die kleineren Feste haben allerdings auch einige Vorteile. Es ist weniger voll, oftmals noch traditioneller und Essen, Getränke und Fahrgeschäfte sind auch billiger.

Schon als Kind hatte ich ein Dirndl und war damit auf Volksfesten, aber zu dieser Zeit waren viel weniger junge Leute in Dirndl und Lederhose unterwegs, als sie es heute sind. Besonders in den letzten Jahren ist es wieder beliebt geworden, Tracht zu tragen. Manch ein Dirndl wirkt zwar nicht mehr ganz traditionell, aber wichtig ist doch, dass auch jüngere Leute wieder Interesse an Tracht haben.

Zum Herbst in Deutschland gehören aber auch Erntedankfeste, Laternenumzüge am St. Martins Tag, dass Kinder Drachen steigen lassen, in den letzten Jahren auch Halloween und natürlich Bäume in gelb-oranger Herbstfärbung!

Bereits in Deutschland habe ich den Herbst immer sehr gemocht, aber hier in Nobeoka hat sich das noch verstärkt. Es ist so angenehm, dass die Hitze des Sommers langsam vorbei ist und die Tage kühler werden.

オクトーバーフェストより小さいお祭りの前に行われたパレード



オクトーバーフェストみたいなお祭りは特に南ドイツに多いですが、ミュンヘンのお祭りより小規模のです。ただ、小さい祭りにも美点があります。オクトーバーフェストほど混んでおらずなくて、伝統的で、食べ物や飲み物や乗り物が比較的安い所です。

子供の頃にも民族服のディアドル(Dirndl)をお祭りの時に着ていましたが、その時は伝統的なディアドルとレーダーホーゼン(Lederhose, 皮のズボン)を来た人が多くなかったです。最近によって民族服を着るのが大人気になりました。伝統的な物とちよっとデザインがかわっている服もあるんですが、大事なのは若い人でも民族服に興味

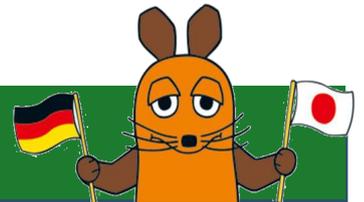


オクトーバーフェストより小さいお祭りの前に行われたパレード

を持っていることです。

オクトーバーフェスト以外に収穫感謝祭、聖マルティン祭りの提灯行列、子供の凧揚げ、最近ならハロウィンそして木の葉が黄色・オレンジになることがドイツの秋です。

ドイツに住んでいた時から秋が好きでしたが、延岡に着いてから最も秋が良かったと思います。暑い夏の日が終わって、やっと涼しくなって、嬉しいです。



簡単なドイツ語を紹介します！

Guten Morgen	グーテン・モルゲン	おはようございます
Guten Abend	グーテン・アーベント	こんばんは
Gute Nacht	グーテ・ナハト	おやすみなさい
Auf Wiedersehen	アウフ・ヴィーダーゼーエン	じゃまた、さようなら
Guten Appetit	グーテン・アペティート！	どうぞ召し上がれ
Lecker	レッカー	美味しい

世界の綺麗なまちの紹介

München (ドイツ)

南ドイツ、バイエルン州

人口：～153万人



10月のニュースレターの中にもドイツのまちを紹介したいと思って、私の出身大学があるミュンヘン市を選びました。前回に紹介したアウグスブルク市と近いまちですが、雰囲気がとても違います。ミュンヘン市の人口は約153万人で、ドイツで3番目に大きいまちです。オクトーバーフェスト、FCバイエルン・ミュンヘンと言うサッカーチーム、BMWの自動車などのまちとして世界中に有名な都市です。

ミュンヘン大学にはキャンパスがありませんので、教室、図書館などはミュンヘンの様々なビルの中にあります。たまに離れているビルにある教室に移動するのに地下鉄に乗っても30分以上をがかかります。授業が始まるまでに間に合わないこともありましたが、先生も間に合わなかったです。大学の中央ビルが、ミュンヘン中心部にある大きな公園のイングリッシャーガルテン (Englischer Garten、イギリス庭園) と近いので、授業がなかった時によく行きました。公園の中に芝地、川、湖以外にも様々な面白い所があります。大学から一番近くのは「中国の塔」と言うビア・ガーデンです。飲み物だけは絶対に頼まないといけませんが、昔からミュンヘンのビア・ガーデンでは持ってきた食べ物を食べる事が可能でした。もちろんビア・ガーデンでブレツェル (Brezel *今月の料理コーナーのレシピ)、オバツダ (Obatzda、玉ねぎが入ってるチーズディップ)、ソーセージ・サラダ (Wurstsalat) などのスナックや料理を買うこともできます。「中国の塔」からちょっと歩いたら、夏に最も人気なスポットが見つかります。アイスバッハと言う川の中に設置されたコンクリートによって高波がうまれ、70年代からサーフィンが出来るところになりました。

ミュンヘンの近くには海がありませんので、サーファーたちにとっても人気です。公園の中に日本式茶室もあって、毎年7月に茶室の周りにミュンヘンの日本祭りが行われます。

ミュンヘンは美術館と博物館がとても多くあるまちです。例えばドイツ博物館は世界の最も大きい技術と科学の博物館です。朝から一日を博物館の中で過ごしても、常設展示物を全部は見る事が出来ない程大きい所です。美術館の方に興味があれば、アルテ・ピナコテーク、ノイエ・ピナコテークそしてピナコテーク・デア・モデルネと言う三つの公共美術館で中世から現代までの作品が見られます。例えばデューラー、ダ・ヴィンチ、ラファエロなどの絵が展示されています。日曜日に行くミュンヘンの様々な美術館の入館料がたったの1ユーロ（約110円）になります。一番よく行った博物館はミュンヘン古生物博物館だと思います。なぜなら、博物館の前に大学の教室があって、そこで日本政治に関する授業が行われていたからです！そして、BMW博物館、FCバイエルン博物館、ビールとオクトーバーフェスト博物館など、ミュンヘンには博物館が本当に沢山あります。

BMW博物館の中

イングリッシャーガルテンのサーフィン



イングリッシャーガルテン

ミュンヘンのオリンピック公園

国際料理コーナー

Brezel

ブレツェル
18個

準備時間 & 調理時間:
45分 + 2時間

作り方

- 1:
イーストと砂糖と牛乳小さじ1杯を混ぜる。室温で15分ぐらい寝かせる。
- 2:
塩と小麦粉と残りの牛乳とバターを入れて、柔らかい生地になるまで混ぜる。30分ぐらい寝かせる。（生地が2倍のサイズになるまで。）
- 3:
打ち粉をした台で十分にこねる。生地を18個に分けて、1個ずつ長さ30cmのロールにこねる。真ん中の部分が横の部分より太った方がいい。そして、ブレツェルの形に成形する。15分寝かせる。
- 4:
冷蔵庫に入れて、何も被せずに1時間寝かせる。
- 5:
オープン・プレートにバターをひく。（オープン・シートをつかわず）
- 6:
水を茹で、少しずつ重曹を入れる。ブレツェルを一個ずつ入れて、30秒後に（生地が浮いてきたら）お湯からすくいあげて水切りをする。
- 7 (a):
ブレツェルをオープン・プレートにおいて、上に大きい塩をかける。
- 7 (b):
冷たいオープンへ入れて、220℃で18-20分を焼く。きつね色になったら、できあがり。

材料

- 小麦粉
500g
- 牛乳
300ml
- 塩
小さじ 1
- 砂糖
小さじ 1
- イースト
45 g
- バター
40 g
- 水
1 L
- 重曹
大さじ 3
- 大きい塩
すこし（お好み）
- 小麦粉
少し
- バター
少し



ALTコーナー

今月のALTコーナーでは延岡市のキャサリンさん（ケイティー）とエリンさんが秋について話します。
最後にブレアさんが登場します。

Katie: Erin, what's your favorite thing about fall in Virginia?

Erin: Wow, that's a hard question. I think the best thing about fall in Virginia is the Autumn Festival people have all over the state. I like my town's festival the best, of course.

Katie: What does your town do for the Autumn Festival?

Erin: We actually call it the Harvest Festival, because its theme is the harvest of our many farms. We have lots of food stalls and a contest for antique tractors and cars.

Katie: Cool! What do you eat at the festival?

Erin: Lots of home-baked goods. There's always a pie contest and the pies my town creates for that contest are my favorite pies in the world. So I guess I eat pie all day at the festival, along with festival foods.

Katie: Oh! Like donuts?

Erin: Yes. Last, but not least, we have a lot of country bands come and perform in the town square. It's a great time to meet people you haven't seen in a while and enjoy the beautiful autumn leaves.

ケイティー: エリンさん, バージニア州の秋では何が一番好き?

エリン: うわー、難しい質問ね。アメリカのバージニア州なら、どこでも行われている秋祭りが一番いいと思う。もちろん、自分のまちの秋祭りが一番好き。



弟とアンティークの車に乗った子供の頃のエリンさん。

ケイティー: それはどのような祭り?

エリン: 農場の収穫がテーマだから、収穫祭と呼ばれている。食べ物を売っているブースが多くて、そしてアンティークのトラクターと車のコンテストも行われている。

ケイティー: かつこいいね。祭りでは何を食べるの?

エリン: 手作りのケーキが多くて、パイコンテストも行われる。このまちのパイが世界で一番好きなパイだから、祭りに行くとき一日中パイと祭りの料理を食べる。

ケイティー: あ、ドーナツとか?

エリン: そう。それから、最後に、カントリー音楽のバンドが町の広場でライブをする。あまり会わない人達に久しぶりに会えるきっかけにもなるし、キレイな紅葉を楽しむこともできる。

Erin: What about you, Katie? What's your favorite fall event in Washington?

Katie: I really like going to pumpkin patches with my family.

Erin: Oh, neat! That's really popular in Virginia, too. Do you pick your own pumpkins?

Katie: Sometimes. My mom likes to decorate the house with gourds from the pumpkin patches. And sometimes we get pumpkins so we can make jack-o-lanterns.

Erin: And pumpkin pie, right?

Katie: I love pumpkin pie! It's hard to make, though. We usually make apple pie and buy pumpkin pie from the store. We do roast the pumpkin seeds and eat those, though.

Erin: Oh yeah, that's a big staple of fall in America, isn't it? Pumpkin seeds. Do you guys have corn mazes?

Katie: Yeah, we do! They're really popular. We have this one in my area where the corn is grown in the shape of a map of my state.

Erin: Wow, that's really cool! So walking through the maze is like seeing Washington State?

Katie: Yes, it is! The farmers even build mini replicas of famous buildings and bridges so that you can "sightsee" parts of the state without leaving the cornfield.

Erin: That sounds fantastic. So what kind of festival food do you have in Washington?

エリン: ケイティーさんは? ワシントン州の一番好きな秋のイベントは?

ケイティー: 家族とパンプキンパッチ (カボチャを直売している場所) に行くことがすごく好き。

エリン: いいね、バージニア州でもとても人気だよ。ケイティーさんは自分でカボチャを選ぶ?

ケイティー: たまにね。母が家の飾り物としてそのひょうたんを使うことが好き。そして、たまにジャック・オー・ランタン (ハロウィーンの時期に見られるカボチャランタン) を作るためにもカボチャを買う。



エリンさんが行った収穫祭

エリン: そしてパンプキンパイのためだよ。

ケイティー: パンプキンパイが大好き! 作るのが大変だけど。普通はアップルパイを作って、パンプキンパイを店で買う! カボチャの種は自分で焼いて、食べる。

エリン: そうだね、カボチャの種はアメリカで秋の大人気な食べ物。コーンメイズ (ともし畑の迷路) もある?

ケイティー: あるよ! すごく人気だよ。住んだところの近くにワシントン州の地図の形になったコーンメイズもある。

エリン: すごいね。じゃ、コーンメイズの中で歩いたら、ワシントン州のツアーをする感じになるということ?

ケイティー: うん、農民たちが有名なビルや橋の小さいレプリカも作ってくれるから、コーンメイズを回るだけで州の観光できる。

エリン: 素晴らしいよね。じゃ、ワシントン州の祭りではどんな食べ物や飲み物がある?

Katie: We eat scones with jam and pumpkin donuts, and of course we drink a LOT of apple cider.



ケイティーさんの家族がパンプキンパッチに行った時

Erin: Same with the apple cider! Do you guys malt it?

Katie: Yeah, we do! That's the only way to have apple cider in the fall.

Erin: Tell me about it. One thing we like to eat at festivals in my area is sausages. Do you guys eat sausages?

Katie: No, we don't. We don't really have festivals, we just go to a bunch of different pumpkin patches and farms. Sometimes we go to four or five in one day.

Erin: Whoa. Well, it sounds like our states are very different. I'd like to show you around my town's autumn festival sometime.

Katie: I'd love to see it! You should come visit me for fall in Washington State, too!

Blair: All this sounds really interesting! But, I have to say, we don't do any of this where I'm from.

Erin and Katie: What!! Why?

Blair: Because I'm from Australia, and it's spring there!

ケイティー: ジャムが入っているスコーンやパンプキンドーナツを食べる。もちろん、アップルサイダーもたくさん飲む。



秋を楽しんでいるケイティーさん

エリン: サイダーのことは一緒! 温めてから飲む?

ケイティー: 温めるよ。秋なら、温めているサイダーとして飲むべきね。

エリン: その通り。そして、私の地方の祭りではソーセージを食べることもみんなが好き。ケイティーたちも食べる?

ケイティー: 食べないね。秋祭りはあまりなくて、それよりパンプキンパッチや農園に行ったりする。たまに一日で4・5ヶ所に行った。

エリン: うわー、住んでいた州の習慣がやっぱり違うよね。いつか私のまちの収穫祭を案内したいよ。

ケイティー: 行きたいよ。秋のワシントン州も見に来てね。

ブレア: 今の話は面白かったけど、実は、私のふるさとではそのような事を全然しない。

エリンとケイティー: ええ! ?なんで??

ブレア: 僕はオーストラリア出身だから! オーストラリアは今春だよ!

国際交流イベントの紹介

ドイツ語講座



延岡市の皆さん、
ドイツかヨーロッパに行った
ことがありますか？
ドイツ語を勉強したことが
ありますか？

ランチと国際交流フリートーク

ドイツ語講座が終わってから、ランチとフリートークの時間になります。お弁当を食べながら、お話ししましょう。テーマはなんでもいいです。例えば、ドイツ・ヨーロッパに関する質問があれば、ぜひ聞いてみてください。言語は英語・ドイツ語・日本語が大丈夫です。一緒に楽しい時間を過ごしましょう。私も延岡市のことを聞きたいです。

*【ドイツ語講座】または【ランチと国際交流フリートーク】のどちらかのみ参加でも大丈夫です。

ドイツ人として延岡市とドイツの交流を深めたいので、皆さんにドイツのことを紹介したいと思います！そして、一緒に簡単なドイツ語を勉強しませんか？10月12日からドイツ語講座を開きますので、ぜひ参加してみてください！

10月ですので、ミュンヘンのオクトーバーフェスト（＝10月祭り）の歴史について紹介したいと思います。その後にドイツ語で自己紹介・挨拶・月の名前を勉強しましょう。



ドイツの料理を皆さんと作りながら、紹介したいです。初回の10月25日に一緒に南ドイツの料理を作ってみませんか。南ドイツで最も人気のあるマウルタッシェン（Maultaschen）などのレシピを準備します。ドイツの料理は本当に美味しいので、ぜひ料理教室に参加してみてください！

楽しい料理教室

Upcoming Events! これからの国際交流イベント（10月・11月）

◇ ドイツ語講座 & ランチと国際交流フリートーク

日時：10月12日(水) & 11月8日(火) 11時30分～13時00分

場所：社会教育センター 会議室3（11月：研究室3）

⇒ドイツ語講座（初級）：ドイツの紹介・簡単なドイツ語の勉強

時間：11時30分～12時10分

⇒ランチと国際交流フリートーク：ランチを食べながら、日本語・英語・ドイツ語で会話をしましょう！

時間：12時15分～13時00分（*お弁当を持参してください。）

◇ カリナの楽しい料理教室（西ドイツ料理など）

日時：10月25日(火) & 11月22日(火) 10時30分～13時30分

場所：社会教育センター 調理室

参加費：1000円程度

申込み：電話かメールでお申込みください。締切：10月17日(月) & 11月14日(月)

連絡先（申し込み・質問・コメントなど）

国際交流員：カリナ・ブリス

Tel. (0982) 22-7006（総務課内）